

講義名	管理会計論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	伊藤 正隆		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 4時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	54038

主題と概要

本講義は、会計情報を企業内部における活動や戦略に役立てることを目的とする管理会計の基礎的な知識や考え方を学ぶことが主題です。
 本講義では、この「管理会計」の基礎的な考え方や計算技法について理解することを中心として講義を進めます。管理会計とは簡単に言うと会計情報（数値）を用いた経営管理のことである。つまり、意思決定および業績評価を行う際に会計情報を判断材料の1つとして利用することである。管理会計は経営者のみならず、企業内における従業員等にとっても重要な学問である。基本的には講義の始めにプリントを配布し、スライドを利用して講義を行います。なお、講義にあたっては担当教員の説明だけではなく、理解を深めるためにシミュレーション・ゲームや演習問題も行います。

到達目標

管理会計に関する基礎的な知識を習得する。会計情報を用いて適切な意思決定を行い、業績評価を行うことができる。

提出課題

適宜指示します。

評価の基準

平常点30%、期末試験70%で評価します。

履修にあたっての注意・助言他

・計算問題を行うことがあるため、電卓（携帯は不可）が必要です。必ず購入して講義には持参してください。
 ・将来的に経営者志望あるいは管理者になりたい方にオススメです。

教科書

・使用しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料：毎講義において配布する。
 参考文献：櫻井通晴『管理会計 基礎編』（2010、同文館出版）
 浅田孝幸・頼誠・鈴木研一・中川優・佐々木郁子『管理会計・入門〔第3版〕』（2013、有斐閣アルマ）

授業計画

- 第1回 ガイダンス（管理会計とは）
- 第2回 製品プロダクト・ミックス
- 第3回 業務的意思決定（自製orアウトソーシング）
- 第4回 業務的意思決定（特別注文受注の可否および追加加工の可否）
- 第5回 戦略的意思決定（会計的投資利益法と回収期間法）
- 第6回 戦略的意思決定（割引現在価値法）
- 第7回 戦略的意思決定（内部利益率法）
- 第8回 前半のまとめ
- 第9回 利益計画
- 第10回 CVP分析
- 第11回 予算管理
- 第12回 予算管理シミュレーション
- 第13回 予算管理
- 第14回 事業部の業績評価
- 第15回 全体のまとめ

予習・復習

予習：講義内でプリントを配布して講義を行うため、特に予習を行う必要はない。ただし、指定した参考文献などで予習することは可能である。
 復習：毎回宿題を配布します。毎講義の始めに実施する演習問題を解くためにしっかり復習することを要求します。（目安：1講義あたり4時間）

備考